臨港地区内行為届出書（工場・事業場用）

令和　　年　　月　　日

大　阪　市　長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者

港湾法第３８条の２第１項の規定により、［工場・事業場］の［新設・増設］について、次のとおり届け出ます。

１［工場・事業場］の位置、種類及び敷地面積並びに作業場の床面積

　位　置

　種　類（用　途）

　敷地面積

　作業場の床面積

２［工場・事業場］の事業活動に伴い搬入し、又は搬出することとなる貨物の量の概計及び輸送に関する計画

　　別紙1のとおり

３［工場・事業場］の事業活動に伴い生ずることとなる廃棄物の量の概計及び処理に関する計画

別紙２のとおり

４［工場・事業場］の［新設・増設］の工事の開始及び完了の予定期日

　　開始日　　　　　　　令和　　　　年　　　　月　　　　日

　　完了予定日　　　　　令和　　　　年　　　　月　　　　日

５［工場・事業場］に係る事業の開始の予定期日

開始予定期日　　　　令和　　　　年　　　　月　　　日

６　添付書類の目録

　　・使用計画

　　・付近見取図

　　・配置図

　　・施設概要

　　・各階平面図、立面図、断面図

備考　　１　届出書及び別紙の用紙の大きさは、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格Ａ列４番とすること。

　　　２　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

別紙１

搬入し、又は搬出することとなる貨物の量の概計及び輸送に関する計画

１　搬入することとなる貨物

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貨物の種　類 | 当該港湾を利用する貨物 | 当該港湾を利用しない貨物 | 貨物の量の 合 計 |
| 量の概計 | 輸送に関する計画 | 量の概計 | 輸送に関する計画 |
|  |  |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |  |

２　搬出することとなる貨物

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貨物の種　類 | 当該港湾を利用する貨物 | 当該港湾を利用しない貨物 | 貨物の量の 合 計 |
| 量の概計 | 輸送に関する計画 | 量の概計 | 輸送に関する計画 |
|  |  |  |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |  |  |

　備考　１　貨物量の概計は、通常の１年間の貨物の量の概計を記載すること。

　　　　２　港湾を利用する貨物とは、当該港湾において船舶に積み込み、又は船舶から取り卸しされる貨物をいい、港湾を利用しない貨物とは、それ以外の貨物をいう。

　　　　３　輸送に関する計画欄には、貨物の輸送の方法等を記載すること。

　　　　４　貨物の量の概計の算出の基礎を記載した書面添付を求めることがある。

別紙２

廃棄物の量の概計及び廃棄物の処理に関する計画

１　廃棄物の量の概計及び廃棄物の処理に関する計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 廃棄物の種類 | 廃棄物の量の概計 | 廃 棄 物 の 処 理 に 関 す る 計 画 |
| 処　理　場　所 | 処　理　方　法 |
|  |  |  |  |

２　その他廃棄物の輸送の方法等廃棄物の処理に関する計画

備考　１　廃棄物の量の概計は、通常の１年間の廃棄物の量の概計を記載すること。

　　　２　廃棄物の量の概計の算出の基礎を記載した書面を添付すること。

**使用計画**

１　会社概要

　２　当該地での営業内容

　３　当物件を建設することになった理由

４　貨物の流れ

　　　（記入例）

　　　　○○工場　　　　　　　　　　本件倉庫

　　　　　（九州）　　　　船　　　　　 保管量　　　　トラック　　　○○

　　　　　ロール紙　　　　　　　　　　○○○トン　　　　　　　　　物流センター

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　コンテナ船　　　　トラック

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　トラック

　　　　　カナダ　　　　コンテナ船　　　南港　　　　　　　　　　　　　　　　　ユーザー

　　　　　パルプ　　　　　　　　　　　　ｺﾝﾃﾅ

令和　　　年　　月　　日

大　阪　市　長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者

港湾法第38条の２第４項の規定により、同条第２項［第２号・第３号・第４号］の事項の変更について、次のとおり届け出ます。

１　変更に係る事項

２　変更の内容

３　変更に係る工事の開始及び完了の予定期日

　　開始日　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

　　完了予定日　　　　令和　　　年　　　月　　　日

４　変更を必要とする理由

５　添付書類の目録

備考　１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とすること。

　　　２　変更の内容は、変更前及び変更後の内容を対照させて記載すること。

　　　３　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。